

授業科目名	在宅看護学概論(2300231)		
時間割名	在宅看護学概論(22204)		
時間割担当	安藤 邑恵		
実施期	後期	単位数	2 必修
曜日・時限	火・2		

■ 授業の目標・概要

高齢社会の現状と看護の対象者がおかれている保健医療福祉の施策を概観し、疾病や障害、虚弱のために看護ニーズを持つ居宅療養者とその家族の人格および個性を尊重し、対象者の強みを活かした全人的な理解ができる。看護のアウトカムとして、対象者のQOL向上をめざした保健医療福祉制度や在宅看護システムを理解し、専門職者として対象者の健康問題・生活課題を達成できる看護実践能力を培う。

■ 学習の到達目標

- 1.在宅看護の理念と目標、対象者の特徴について説明ができる。
- 2.在宅看護の歴史的背景と現在の提供システムの特徴・課題が説明できる。
- 3.ケアマネジメントとケアプランの特徴について説明できる。
- 4.在宅看護における家族支援や退院支援の特徴について説明できる。
- 5.在宅看護過程の展開と看護のアウトカム評価の関連性について説明できる。
- 6.在宅看護と倫理的配慮について説明できる。

■ 授業方法・形式

講義

■ 授業計画

- 第1回 在宅看護学の特徴と学習の進め方
在宅看護学の目指すもの...「生活者」としての在宅療養者と家族を支える看護
- 第2回 在宅看護とは何か...在宅看護の目的と理念 療養者のQOLをめざすとは
- 第3回 在宅看護の歴史的背景と課題...在宅看護の社会的背景と現制度の課題
- 第4回 在宅看護を支える制度...医療制度 介護制度 その他関係法規
- 第5回 訪問看護ステーションの制度と活動...制度の特徴 看護の内容 他職種との連携
- 第6回 在宅看護を必要とする人々の特徴...生活者としての療養者の捉え方と特徴
- 第7回 在宅看護を必要とする人々の特徴...生活者としての家族の捉え方と特徴
- 第8回 在宅ケアシステム ...ケアシステムとは 在宅におけるケアマネジメントに必要な能力
- 第9回 在宅ケアシステム ...チームアプローチの意義と目的・展開方法 在宅ケアプラン 居宅サービス計画
- 第10回 在宅看護を支える地域の理解...地域における連携システム 医師との連携 社会資源との連携 ネットワークづくり
- 第11回 在宅看護の展開 ...情報収集とアセスメント 目標・計画立案
- 第12回 在宅看護の展開 ...実施とアウトカム評価 在宅看護の標準化に向けての取り組み
- 第13回 療養の場の移行に伴う看護...入退院に関する療養者・家族の意向 退院支援・調節のプロセス
退院調整に関わる職種とその役割
- 第14回 療養者と家族の権利保障...個人の尊厳 自己決定権 個人情報保護 成年後見 虐待
- 第15回 在宅看護における安全性の確保...感染症防止 医療・看護事故防止 災害時の備えと対応

■ 成績評価の基準

定期試験60%、小レポート30%、質疑応答10%

■ 授業時間外の課題

基礎看護学で学んだ人間・環境・健康・看護の概念を復習する。専門基礎で学んだ社会福祉学の基本理念を復習する。関係法規については保健師助産師看護師法をはじめとする基本法を復習する。

■ メッセージ

看護師国家試験出題基準「在宅看護論」の目標・を参照に自己学習を進める。(詳細は別途配付する)

目標 .在宅看護の特徴と療養者および家族についての理解を問う。

目標 .在宅における看護実践についての理解を問う。

■ 教材・教科書

河原加代子他：在宅看護論/医学書院

■ 参考書

- 1.アンドレア・ストレイト・シュライナー監修：守本とも子他編「新QOLを高める専門看護、介護を考える/中央法規」
- 2.ナーシググラフィカ/在宅看護論/地域療養を支えるケア メディカ出版
- 3.国民衛生の動向(最新版)櫻井尚子他編：